

「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の割合

～4・5歳児の自由遊びの観察から～

The percentage of “group plays to continue while devising the rules by themselves”

～Monitoring of free plays by 4 and 5 year-old kindergarteners～

元金沢大学附属特別支援学校 教諭 村野 智康

概要

本研究は、幼児期における「ルールを自分たちに都合のよいように変更するなどの工夫をしながら、それぞれ遊びの満足を求めて、遊びを継続しようとする」幼児の姿を捉えて、「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」と名付け、その割合を金沢大学附属幼稚園における37日間の4歳児、5歳児の自由遊びの観察記録を数値化して示すことによって、幼児期の教育環境を構成する上での一つの見通しや指標を示すことを目的として行った。

結果は、5歳児2学期には、ほぼすべての幼児が「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」を行っており、遊びの種類は、4歳児の1学期は1種類、2学期は2種類、5歳児1学期は4種類、2学期は6種類、この遊びを行った幼児の学年に占める人数の割合は、4歳児の1学期は42%、2学期は75%、5歳児1学期は78%、2学期は98%であった。幼児の遊びの総数に占める割合では、4歳児の1学期は4%、2学期は7%、5歳児1学期は25%、2学期は42%であった。

第1章 問題と目的

私はこれまで、特別支援学校の児童生徒のニーズを読み取ることや一人一人の自己実現に向けて実践研究を行ってきた。対象児童生徒に目を向けると、その約6割は自閉障児であり、健常児と比べると他者とのコミュニケーション面で困難さがある児童生徒が目立った。今回、金沢大学附属幼稚園にて1年間の研修の機会をいただき、健常児の正常な発達について学ぶ中でも、幼児達が他者とのコミュニケーション能力をどのように学んでいくのかについて特に関心があった。

幼児達はどのようにして学んでいるのであろうか。ヴィゴツキーは「ごっこ遊びの世界—虚構場面の創造と乳幼児の発達」(1989)の中で、次のように述べている。「発達に対する遊びの関係は、発達に対する教授—学習の関係に匹敵すると言わなければならない。遊びの背後には、欲求の変化と、より一般的な性格をもつ意識の変化が存在する。遊びは発達の源泉であり、発達の最近接領域を創造するのである。想像的世界・虚構場面での行為、随意的な企画の創造、生きた計画・意志的動機の形成—これらすべてが遊びのなかで発生し、遊びをより高次の発達水準に押し上げ、波の頂上にのせ、幼稚園期の発達の第9の波にする。それは、あらゆる水の深みをもちあげることになるが、相対的には穏やかである。」つまり、幼児期の子ども達の学びのすべては遊びの中で発生し、遊びは発達の源泉であり、遊びの中に子どもが自力で可能な水準と大人の援助を受けて可能になる水準の間をつくり出すことを述べている。また、ヴィゴツキーの幼児教育に対する貢献について述べている明神(2004)は、ここであげられている遊びについて、保育者が場所や時間を保証してやり、使用する事物を提供し、役の決定やシナリオの進行を援助しないと、この遊びは発展しないことを述べている。

では保育者は、幼児達が遊びの中で他者とのかかわりを学ぶ上で、発達の最近接領域にどうアプローチしていけばよいのだろうか。幼稚園教育要領解説第2章人とのかかわりに関する領域「人間関係」[内容(8)]では、幼児が、自己主張のぶつかり合いや折り合いを付けることを繰り返しながら、共通の目的を見だし、工夫したり、協力したりする楽しさや充実感を味わうこと、この経験から学級全体で協同して

遊ぶ事が可能になることや、小グループでは味わえない集団遊びの醍醐味を感じるようになる過程が述べられている。また、教師の役割として、「幼児が十分に自己発揮しながら、他の幼児と多様なかかわりがもてるように援助し、遊ぶ中で共通の願いや目的が生まれ、工夫したり協力したりする楽しさを十分に味わえるようにすることが大切である。」と示されている。つまり、就学前段階の幼児期の人間関係の学びとして、協同して遊ぶことやより大きな集団遊びに発展していくことが望まれていることがわかる。斎藤・木下・朝生(1986)は、他者理解や共感、あるいは社会的カテゴリや規則の理解、コミュニケーション能力と言った社会的スキルの発達には、幼児期の仲間関係が重要な役割を果たしていることを指摘している。また、高橋・梶谷・尾上(2007)は、「人間関係」では、集団遊びそのものが社会性道徳性などを育てる場になっていることや、保育者がすぐに仲裁をするのではなく、子ども達自身の学びの過程を見守ることも大事であると論じている。

では、その環境の構成や準備は、いつ行えばよいのだろうか。幼稚園と特別支援学校の教育に共通していえることだが、どちらも小学校や中学校、高等学校には存在する教科書に該当するものがない。幼稚園教育要領解説(2008)では、方向目標は示されているが具体的な事象についての表記には限りがある。つまり、具体的な手立てをする時期についての例が少ないのである。保育者は、遊びが展開していく中で、子どもの成長を見極めて刻々とその環境を再構成していかなければならないが、そのタイミングこそが難しい。厚生労働省(2012)の調べでは、保育者の平均勤続年数が少ない実態(幼稚園教諭7.4年、保育士7.8年)を考えると、ベテラン保育者の長年の経験の蓄積に頼らざるを得ないだろう。また、筆者が先行研究を探る中では、幼児の発達に合わせて最適な時期に行うものであることしか導き出せなかった。これは至極当然の結果であるとも言えるのだが、経験年数の少ない保育者にとって幼児への具体的な環境を提供する時期の目安となる参考資料が乏しいことを意味している。

筆者は幼児の自由遊びについて、集団を視点に観察していく中で、一つの大きな壁にぶつかった。幼児の遊びを、ミクロな視点とマクロな視点のどちらで捉えていくかの悩みであった。箕輪(2006)が、共同遊びに関する先行研究がどのように「共同遊び」を捉えて来たのかについて、内容形態の観点と遊びの展開過程の2つの観点から整理した考察によると、『内容形態に焦点を当てて共同遊びを分析することで、遊びを全体的、かつ明確に捉えることは可能になる一方で、時間による経過に伴い、遊びが展開していく上で何が変わっていくのかを捉えることは難しい。遊びの展開過程に焦点を当てた研究についても、その多くがやり取りの内容ややり取りの媒介について分析したものであり、やり取りすることで何がどのように変化していくのかということまでは十分に明らかになっているとは言えない。』としている。筆者の悩みは、箕輪(2006)の指摘する2つの観点を同時に追う故のものであることがわかった。この経験から、筆者と同様に保育経験が少ない教職員は、何かしらの見通しを持ちたいのではないかと感じ始めた。筆者が陥った「木を見て森を見ず」状態ではなく、まず「森を見る」ことから始め、大まかな幼児の成長の姿や環境構成を準備する時期のヒントとなるような視点を1つでも持ちたいと考えるようになった。

そこで本研究では、4歳児と5歳児を対象に絞り、幼児達が行った自由遊びやエピソード等の観察記録をもとに、幼児期の遊びの最終形に近いと筆者が考えている「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の割合を示し、経験年数の少ない保育者が幼児期の教育環境を構成する上での一つの見通しや指標を示すことを目的として、調査研究を行うこととした。

第2章 「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の定義づけ

保育用語辞典(2006)によれば、集団遊び(group play)は「子どもたちが、2人以上の仲間と一緒に、一定の決まりや約束に従いそれぞれの役割をもちながら楽しむ遊びをいう。お店屋さんごっこやままごとなどのごっこ遊びをはじめ、ハンカチ落としなどのゲーム遊び、ボール遊びなどをさす。幼児の集団遊びは、遊ぶ相手の思いとぶつかりあいながら、自分の思いも達成しようとするために、往々にしてトラブルが起り、遊んでいる途中で遊びが成立しなくなることもある。しかし、ルールを自分たちに都合のよいように変更するなどの工夫をしながら、それぞれ遊びの満足を求めて、遊びを継続しようとする。集団遊

びでは、ルールを共有し、互いに摩擦を繰り返し、刺激を与えあいながら、人間関係能力、自己決定能力、情報処理能力などを、遊び体験を通して身につけていくという教育的効果がきわめて大きい。超少子化の時代を迎え、異年齢集団の群れ遊びが減少しつつある現在、幼稚園・保育所における集団遊びの必要性は以前にも増して増大している。また、集団遊びは、幼児の個としての責任感や社会性を自然に獲得する意味でも重要な内容を含んでおり、保育者は集団遊びの指導力はもとより、その必要性を十分認識する必要がある。」と書かれている。

筆者が「〇〇遊び」という枠組みで遊びを捉えようとしたとき、幼児の実際の捉えとは異なる捉えをする危険性を感じた。そこで、保育用語辞典(2006)の中の「ルールを自分たちに都合のよいように変更するなどの工夫をしながら、それぞれ遊びの満足を求めて、遊びを継続しようとする」幼児の姿を捉えて、「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」と名付けた。なお筆者は、この定義を幼児期の遊びの最終形に近いと考えている。

第3章 観察の手続き

対象児と期間

表1 対象児と学期ごとの観察記録日数

対象	4歳児48名(男児27名, 女児21名)		5歳児41名(男児20名, 女児21名)	
	1学期	2学期	1学期	2学期
期間	平成26年6月9日 ～7月17日	平成26年11月19日 ～12月18日	平成26年6月9日 ～7月17日	平成26年11月19日 ～12月18日
観察日数	23日間	14日間	22日間	13日間

金沢大学附属幼稚園にて4歳児48名と5歳児41名を対象に、平成26年6月9日～7月17日と平成26年11月19日～12月18日の期間に観察記録を行った。時間は、午前9時10分から10時の50分間、自由遊び場をを観察した。観察は筆者によって行われた。なお、5歳児は行事のため両期間とも1日少ない。

観察方法

観察者は、1年間の研修員として幼稚園で過ごしており、幼児達からは幼稚園の先生として認識されている。保育に参加することもあるが、観察を行った期間は、観察者は幼児からの働きかけを受けない限り、幼児への接触を控えながら記録を行った。原則として、幼児達の遊びの場が見渡せる場所で数集団を観察した後、他の教室等へ行き観察対象を移すことを繰り返しながら筆記記録を取った。観察者は幼児の自由な行動や教師の保育活動を妨害しないように特に注意を払って観察を行った。

記録用紙

記録用紙については、手さぐりの状態からのスタートであった。PCで制作した名簿態の一覧表を作成し個人の遊びを記入するスタイル(図1)から始め、最終的には個人と遊び名が合致するところにしるしをつけるスタイル(図2)に定着した。図2には気になったエピソードや友達グループを書く枠を設けた。

図1：初期に使用した記録用紙

すみれ						さくら									
			6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日				6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日
1	幼児	4-1	家	虫	家→薬山走	家		1	幼児	4-25		砂ダ	猫→虫	家猫	製
2	幼児	4-2		虫	虫	虫→店食→砂店	欠 熱	2	幼児	4-26	砂店	砂店	家	家	家
3	幼児	4-3	家	虫	虫	虫	PRフープ	3	幼児	4-27	家爪	虫	虫双眼鏡	虫	ジュ家
4	幼児	4-4			砂店	砂店	PR	4	幼児	4-28	虫→家爪	虫	虫	虫	製→ジュ家
5	幼児	4-5	忍	忍	忍	忍	製→PR	5	幼児	4-29		猫ごっこ	家猫	製→家猫	製 寿司
6	幼児	4-6	忍	忍	忍	忍	製→PR	6	幼児	4-30	家	猫ごっこ	家猫	家猫→虎ごっこ	ジュ家
7	幼児	4-7	忍	忍	忍	忍	PR	7	幼児	4-31	虫	虫	虫	三角	三角→忍
8	幼児	4-8	虫	虫	虫	虫	虫→製	8	幼児	4-32			虫	ヒ	忍
9	幼児	4-9		忍	追いかけて	追いかけて	製→PR	9	幼児	4-33	虫	虫	虫	三角	三角→忍
10	幼児	4-10	砂店		砂店	家	PR?	10	幼児	4-34	見回り	折り紙	砂→水やり	砂ダ	砂ダ
11	幼児	4-11	砂ダ	砂ダ	砂ダ	砂ダ	砂ダ→積木道	11	幼児	4-35	家	家	家	家 アンと雪	製
12	幼児	4-12	忍	忍	忍	忍	忍PR	12	幼児	4-36	砂ダ	砂ダ	砂ダ	砂ダ	砂ダ
13	幼児	4-13	砂ダ	砂ダ	砂ダ	砂ダ	砂ダ→	13	幼児	4-37	家	家	冠→家	家	家
14	幼児	4-14	忍	忍	忍	忍	忍PR	14	幼児	4-38	砂店		虫	砂ダ	ヒ
15	幼児	4-15	虫	虫	虫	虫	PR	15	幼児	4-39	家	欠	欠	ヒ	欠 腹
16	幼児	4-16		虫	追いかけて	追いかけて	製 口口と2人	16	幼児	4-40	ヒ	ヒ	ヒ	三角	
17	幼児	4-17	家	家	家→薬山走	家	家口●と2人で	17	幼児	4-41	ヒ	ヒ	ヒ	ヒ	製作→追いかけて
18	幼児	4-18			忍	砂店 指切る	PR	18	幼児	4-42		虫	砂店	砂店	製作 寿司
19	幼児	4-19	砂店	砂店	砂店	砂店	家→リフトに閉じて	19	幼児	4-43	砂店	家	家	家 患者→製	製 すみれで
20	幼児	4-20	家	家	家	家	家△と2人で	20	幼児	4-44	家→見回り	家→見回り	家→見回り	家	見回り→PR
21	幼児	4-21	忍	忍	忍	製剣→忍	製△と2人で	21	幼児	4-45	家	家	家	家	製→家
22	幼児	4-22		砂店	虫	虫→店食→砂店	欠	22	幼児	4-46	家	家	虎→家	欠	製
23	幼児	4-23	窓家	窓家	虫→忍	窓家	PRフープ	23	幼児	4-47	家	家	家	家 アンと雪	製 うさぎ
24	幼児	4-24	家	家	家	家	製→忍ちよっかいて	24	幼児	4-48	ヒ	ヒ	ヒ	ヒ	製

図2：最終的に使用した記録用紙

2014.12.18クリスマスのついで										見る	今日の友だちグループ	
	製作	ままごと	雪遊び	マルチパネ	演奏	ヒーロー	プリキュア	フラフープ	巧技台はしご			
すみれ	幼児4-1			幼児4-1							欠	・7と12 ・3と20(マルチパネ家) ・3と29(巧技台から) ・2と24と5と23と13(マルチパネ) ↓ ・2と39(パネ) ↑ ・48と41と39(41はうれしそ) ・10と17 ・15と17 ・15と8 ・18と22 ・18と4 ・47と45 ↑合流 ・35、37
	幼児4-2			幼児4-2								
	幼児4-3			幼児4-3								
	幼児4-4	幼児4-4			幼児4-4							
	幼児4-5	幼児4-5										
	幼児4-6			幼児4-6								
	幼児4-7	幼児4-7										
	幼児4-8		幼児4-8									
	幼児4-9			幼児4-9								
	幼児4-10								幼児4-10			
	幼児4-11			幼児4-11								
	幼児4-12	幼児4-12										
	幼児4-13				幼児4-13							
	幼児4-14			幼児4-14								
	幼児4-15	幼児4-15										
	幼児4-16			幼児4-16								
	幼児4-17								幼児4-17			
	幼児4-18	幼児4-18			幼児4-18				幼児4-18			
	幼児4-19		幼児4-19						幼児4-19			
	幼児4-20			幼児4-20					幼児4-20			
	幼児4-21											
	幼児4-22	幼児4-22			幼児4-22				幼児4-22			
	幼児4-23	幼児4-23			幼児4-23							
	幼児4-24	幼児4-24			幼児4-24				幼児4-24			
幼児4-25	幼児4-25		幼児4-25					幼児4-25				
幼児4-26			幼児4-26									
幼児4-27			幼児4-27									
幼児4-28			幼児4-28									
幼児4-29								幼児4-29				
幼児4-30			幼児4-30									
幼児4-31			幼児4-31			幼児4-31						
幼児4-32			幼児4-32									
幼児4-33			幼児4-33			幼児4-33						
幼児4-34			幼児4-34									
幼児4-35							幼児4-35	幼児4-35				
幼児4-36			幼児4-36									
幼児4-37							幼児4-37	幼児4-37				
幼児4-38	幼児4-38							幼児4-38				
幼児4-39			幼児4-39					幼児4-39				
幼児4-40	幼児4-40		幼児4-40			幼児4-40						
幼児4-41			幼児4-41			幼児4-41						
幼児4-42			幼児4-42									
幼児4-43			幼児4-43			幼児4-43						
幼児4-44	幼児4-44		幼児4-44					幼児4-44				
幼児4-45	幼児4-45							幼児4-45				
幼児4-46												
幼児4-47	幼児4-47							幼児4-47				
幼児4-48						幼児4-48						

第4章 記録開始時の教職員と幼児の姿

年度当初に本園から受けた全体的な印象を記す。

本園の教師の姿勢

本園は平成25年度の紀要で研究テーマを『幼稚園教育における遊びを探る』とし、「遊び込む幼児の姿」に焦点を当てて「遊び」を捉え幼児の学びを支えるための環境構成や援助について考察した。翌26年度には、同テーマで幼児が「遊び込む」中にはどのような学びがあるのかについて分析をしてきた。この研究の中で、幼児の遊びこむ中での学びを、「ひと・もの・こと」の3つのかかわりからの学びに分け、「思考」「知識・理解」「感情」「表現」に関する学びとの関係を分析した。その結果、他者とのかかわりを通して喜怒哀楽や興味感心をもつなどの、感情に関する学びが多くあることを明らかにしている。

本園の教師達は、幼児が「遊び」の中で学ぶことに主眼を置き、学びを支える環境の構成や教師の援助によって幼児達の豊かな学びを保障している。また、印象深かったのは、幼児の主体性と教師の意図がバランスよく絡みあって教育環境の全てが構成されていることであった。

幼児達の様子

本園の幼児達は、興味を持った物や人に積極的に関わり、学年を追うごとに好きなものにじっくりと取り組む姿が見られた。「遊び」の中で様々なかかわりにより学び、日々様々なことを獲得し成長している様子が印象的であった。また、障害のある幼児は在籍しておらず、純粋な健常児の集団である。

第5章 記録と所見

4歳児

表2, 3, 4に4歳児の遊びの記録を記す。以下これらの記録をもとに、教師との関係を支えにした遊びの場から、自分達で集い友達との関係が深まっていく過程を学期ごとに記す。

1学期

3歳児クラスから進級した幼児に加え、4歳児から入園した2年保育幼児が入園した。どちらも環境が変わったことによる不安な気持ちはあるが、2年保育児の方が不安は大きい。

2年保育児は、新しく入園し、環境に順応するための安心できる人や居場所を見つけるために時間を要した。3歳児の入園当初と似ているが、指示理解能力の差や、自分の思いを少し話せる分、集団への適応能力は優れていたように感じる。ただし、自分の思いを話せるのは、関係の出来てきた教師や幼児が中心であった。

クラスの6割を占める3年保育児は、年少時に出来た友達とのつながりがあり、教師が構成した環境に馴染むのが早かった。興味を介して数人が集まり、また別の興味が向けばその場所へ移り、色んな幼児が入り混じるといったスタイルが目についた。これは、いろいろある活動の中から興味や関心のある活動を選び取るという状態にあり、興味の比重が友達との関係性よりも大きいことの表れではないかと感じた。言い換えるならば、友達との関係は、親しみはあるものの出来たての希薄な状態であると言える。4歳児達は、3歳児後半と同様に、同じ場に多数の友達がいても、2～3人の仲間同士で遊んでいることが多かった。また、いさかいで中断した際には、そこで遊びの再開が成立しなくなる場面が多かった。

教師からのかかわりとしては、3歳児では安心できる関係づくりから始まったが、4歳児では子ども同士のかかわり合いの中で多くを学べるような環境を構成していくことから始めることができている点の違いとしてあった。教師からの働きかけとしては、学びに必要な環境を作ったり、教師がモデルになったり、場を作ったりしながら、子ども同士で遊びの場を営んでいけるようになると、教師は場を離れ見守り、必要に応じて適時援助をしていた。

主な遊びは、「虫さがし」「お家ごっこやままごと」「忍者になりきりパネルを組んでの基地作り」「砂でのままごと」「製作コーナー」「砂遊び」「戦いごっこ」などであった。したい遊びを探す過程の行動としては、「おしゃべり」「いろんな所へ行き遊びを見てまわる」「座って見渡す」「迷う、躊躇する」「砂に絵を描く」「うさぎの観察」「教室に一人でいる」であった。

製作は、1番多くの4才児がかかわった遊びであった。製作コーナーでは、したいことが見つからない子にとって「安心できる場」になっていた。「虫さがし」は、数人で行うことが多いが、探す行為自体は一人でできる活動だった。6月頃には「一緒に虫を探そう！」と誘ったり、好きな友達の所へ行き一緒に遊んだりする姿があった。この姿はどの遊びにも共通していた。

「お家ごっこやままごと」「忍者」「砂でのままごと」「砂遊び」「戦いごっこ」は、興味のあることや好きな人に集い、同じことをして困いの中で一緒にいることで安心を得るような活動であった。「戦いごっこ」は、幼児の願いから教師がヒーローのお面を作り意欲を引出し広がった活動である。「忍者」「砂遊び」は、身体をダイナミックに動かすことが楽しいと思えるような工夫があり、「お家ごっこ」「砂でのままごと」には、参加しやすい落ちついた場という要素が盛り込まれていた。

「泡」は石鹼水に色をつけて泡立てたものを、食べ物などに見立てて遊んでいた。

「サッカー」は5歳児が行っているのをまねして、別の場所で行っていた。サッカー教室で習っている子が中心となって、PKから始まった。各自が知り得たり思い描いたりするルールが違っていた。一緒に遊ぶためにイメージやルールの共有を幼児なりに行いながら、継続し始めた。

これらの遊びの多くは、教師が人的環境として間に入り見守ってくれている場として成り立っていたが、次第に4歳児同士で遊びを展開できるようになっていった。

「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」に該当したのは、「サッカー」であった。

2学期

4歳児は皆、1学期に比べて安心して過ごしている。1学期は育ちが早く言葉の多い子に押されがちだった子たちも、言語発達や仲の良い友達が出来始めたことによって、4歳児全員の発言力が拮抗し始めた。物をめぐる幼児間の対立や葛藤はよくあるが、教師は丁寧に支援している。1学期に教師が人的環境として間にいた遊びの場では、友達を誘うなどして集い、特定の友達と一緒にいることが心地よいといった関係性ができ始めた。

主な遊びは、「演奏」「製作」「巧技台はしご」「マルチパネ」「雪あそび」「ままごと」「ヒーロー」などであった。

製作は、1学期は安心できる足掛かりのような場であったが、2学期は自分で遊ぶための道具を作る場に変わり始めた。製作コーナーで作った武器や衣装を身につけてから、したい遊びの場へ移る幼児が多かった。独創的な製作をする子が、関心を寄せてきた子にどうだと言わんばかりにアピールしたり作り方を教えたりする場面も見受けられた。その意味では、この製作コーナーは新たな使い方をする場になったと言える。

「虫さがし」「砂でのままごと」「砂遊び」は役目を終え、幼児の興味は違う遊びに移った。替わって登場したのは、「演奏」「マルチパネ」であった。「演奏」は、鍵盤ハーモニカを初めてもらった幼児達の、うれしさがあふれていた。

「巧技台はしご」は、綱渡りが主な遊びで、運動会の影響が強く反映されている。両側から対局し、じゃんけんをする新たな遊び方を提案した幼児達の楽しむ様子が、新たな友達の参加を誘った。ルールのある集団遊びに楽しさを感じ、自分達で考えたルールを共通の理解の上で成り立たせようとしていた。

「忍者」の意味合いは薄れ、パネルを組んで作る自分たちの陣地作りが主となったため、表記を「マルチパネ」と改めた。主に3グループが作るためパネルが足りず、葛藤の中でルールの必要性や分けてもらう声かけが生まれ始めた。

「ヒーロー」は、戦いごっこであり、戦隊もののヒーローになりきって戦う遊びで、人数が次第に増えた。

「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」に該当したのは、「サッカー」「巧技台はしご」であった。

3学期（記録の数が少ないため、数値では表さない。参考）

3学期は期間が短く、表現会と修了式の練習に費やす時間の確保のため、自由遊びの時間は短くなった。幼児達は、短い時間を濃密に過ごそうとしていた。遊びの種類や面々は2学期とあまり変わらないが、準備や片付けの効率や手際の良さは目を見張るものがあった。遊びの質として変わった特筆すべきことは、サッカーに見られるルールのある遊びへの参加人数の増加である。3学期後半には、4歳児が中心となって作った場に5歳児が混じり、集団でサッカーをする人数が増えた。5歳児が修了していなくなった後は、4歳児の参加がさらに増えて20人程度になり、5歳児の初期に見られた様子に近くなった。また、同時期に、ドッジボールに近い集団遊びを10名程度で行い始めた。

この集団遊びの増加傾向は、そばで見えていたあこがれの5歳児の遊びの模倣にも見えるが、育ちが集団遊びを求めているようにも感じた。

始めは教師の安心を支えに友達との関係を徐々に深めていった4歳児たちであったが、自ら遊びの場を構成し展開できるようになってきている。ルールのある集団での遊びにも関心が向いている。

同時期に、儀式等の練習を積み重ねる中で幼児達は、場のルールを理解し始めている。

表2 4歳児の遊びの種類多い順（何人遊んだか、総数）（単位：人）

4才 1学期				4才 2学期					
多い順	何人遊んだか	総数		多い順	何人遊んだか	総数			
1	製作	36	虫さがし	198	1	演奏	39	製作	109
2	虫さがし	35	ままごと家	162	2	製作	37	マルチパネ（基地）	100
3	忍者パネ製作	24	忍者パネ製作	150	3	巧技台はしご	34	ままごと	90
4	ままごと家	23	砂ままごと	105	4	マルチパネ（基地）	31	演奏	74
5	砂ままごと	21	製作	98	5	雪あそび	28	ヒーロー	74
6	泡	20	砂場	92	6	ままごと	22	雪あそび	48
7	サッカー	20	ヒーロー戦いごっこ	64	7	ヒーロー	22	巧技台はしご	36
8	砂場	19	アナ雪ごっこ踊る	53	8	パネ車	20	パネ車	34
9	プレイルーム積木	19	泡	53	9	ジュニアブロック	20	プリキュア	33
10	色水	15	妖怪家ブロック	50	10	なわとび	15	ジュニアブロック	29
11	ヒーロー戦いごっこ	10	サッカー	46	11	積木	15	なわとび	25
12	妖怪家ブロック	10	プレイルーム積木	22	12	お店屋さんごっこ	15	積木	19
13	客（ままごとの店）	10	色水	19	13	ケンパ	14	ケンパ	19
14	ケヤキロープ	10	三角丸太	12	14	サッカー	13	サッカー	17
15	アナ雪ごっこ踊る	9	客（ままごとの店）	11	15	フラフープ	11	お店屋さんごっこ	15
16	水やり	9	水やり	11	16	ダンス	9	フラフープ	14
17	三角丸太	7	ケヤキロープ	10	17	見る	8	見る	10
18	見回り（友達遊びを）	6	見回り（友達遊びを）	10	18	プリキュア	7	ダンス	9
19	追いかけて走り回る	6	追いかけて走り回る	9	19	土	7	ねこ	8
20	粘土	6	猫ごっこ	8	20	ねこ	6	土	8
21	フラフープ	5	粘土	6	21	電車	6	電車	6
22	積木パネル	4	フラフープ	5	22	木の実さがし	6	木の実さがし	6
23	猫ごっこ	3	保育者のそば	4	23	鬼ごっこ	5	グループでいろいろ	5
24	保育者のそば	3	積木パネル	4	24	草むしり	4	鬼ごっこ	5
25	ブランコ	3	ブランコ	3	25	グループでいろいろ	3	草むしり	4
26	本	3	本	3	26	砂場	3	砂場	3
27	藤下ロープ	3	藤下ロープ	3	27	タワー	3	タワー	3
28	おしゃべり	2	おしゃべり	3	28	本	3	本	3
29	ユニオンサークル（大型遊具）	2	ユニオンサークル（大型遊具）	2	29	ブランコ	2	ブランコ	2
30	座って見渡す	2	いろんな所	2	30	年長わら細工	2	年長わら細工	2
31	迷う躊躇う	2	座って見渡す	2	31	ジャングル	1	ジャングル	1
32	砂に絵	2	迷う躊躇う	2					
33	鉄棒	2	砂に絵	2					
34	いろんな所	1	鉄棒	2					
35	うさぎ観察	1	うさぎ観察	1					
36	教室	1	教室	1					

表3 4歳児1学期 遊び個人記録 6月9日~7月17日 (単位:人)

人数																		遊べの種類の 回数	遊びの種類	多くの遊びの回数	身体的活動を含む遊びの回数	すいたい遊びの回数	多くの遊びの種類													
	198	182	150	106	98	92	64	53	50	46	22	19	12	11	10	10	9							8	6	5	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2
何人遊んだか	35	23	24	21	36	19	10	9	20	20	19	15	7	10	9	6	6	6	5	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1				
遊びの種類	虫さがし	ままごと家	忍者バナ制作	砂ままごと	製作	ヒーロー戦いごっこ	アナ重ごっこ	泡	妖怪家ブロック	サッカー	木クレイルーム積	色水	三角丸太	水やり	水やり	見回り	走り	猫ごっこ	粘土	フラフラ	積木パネル	積木パネル	積木パネル	積木パネル	藤下ロープ	おしゃべり	座う	座う	座う	座う	座う					
幼児4-1	3	3	3	9	2			1						1	1	1															10	9	0	2	0	砂ままごと
幼児4-2	19			1	1				1				1														1				6	19	1	2	0	虫
幼児4-3	9							1	10	6											1									6	10	6	8	0	妖怪家ブロック	
幼児4-4	3	4	7					5	2	2		1														1				9	7	2	3	1	砂ままごと	
幼児4-5	3	19		1	1				1	1		1																	7	19	1	2	0	忍者バナ制作		
幼児4-6		9	4	2	1			4		1		1											1						7	9	0	1	0	忍者バナ制作		
幼児4-7	1	20									1		1													1			5	20	0	1	0	忍者バナ制作		
幼児4-8	20	1	2	1										1															5	20	0	1	0	虫		
幼児4-9	2	2	2	3					9	2						2		1											9	9	9	15	2	サッカー		
幼児4-10	1	5		7	3			5	1	1													1						8	7	1	2	0	砂ままごと		
幼児4-11	5	2			19			1	3													1							6	19	3	22	0	砂		
幼児4-12	1	20			1					1																			5	20	0	1	0	忍者バナ制作		
幼児4-13	3	2		2	16			1	1																				8	16	1	18	0	砂		
幼児4-14	1	20						2		1															1				5	20	0	0	0	忍者バナ制作		
幼児4-15	12			1				4	3	2	1																		7	12	0	0	1	虫		
幼児4-16	9	1	1	4	3			2						1	1	2												1	11	9	0	4	1	虫		
幼児4-17	15		2	2				5							1	1													8	15	0	3	1	ままごと家		
幼児4-18	2	1	2	9				2		1	1																		7	9	0	0	0	砂ままごと		
幼児4-19	1		17					3																					6	17	0	0	2	砂ままごと		
幼児4-20		15		1	1			5	1		1			1															8	15	1	2	1	ままごと家		
幼児4-21			18	2				3																					3	18	0	0	0	忍者バナ制作		
幼児4-22	11	1		9				5	1				1	1	1														8	11	0	1	0	虫		
幼児4-23	4	15	1		1				1	1	1																			9	15	1	4	0	忍者バナ制作	
幼児4-24	1	9	4	6	4	1		1	1	1		1		1															11	9	1	4	0	ままごと家		
幼児4-25	3	5	1		9	1		2			1						2	1	1		1								12	9	0	3	2	製作		
幼児4-26		16		2	1			8																						4	16	0	0	0	ままごと家	
幼児4-27	8			4				1	11	2					1														6	11	2	3	0	妖怪家ブロック		
幼児4-28	19					1		4																					3	19	0	1	0	虫		
幼児4-29	2	8		1	7	3		2	1	1	1		2				3	1											13	8	1	5	0	ままごと家		
幼児4-30	2	8		2				1	7					1	1	1	3	1											10	8	0	2	0	ままごと家		
幼児4-31	15		1	3		6			1		1	3	1																8	15	1	10	0	虫		
幼児4-32	3		1	1	2	1	8		5	1		1																	9	8	1	10	0	ヒーロー戦いごっこ		
幼児4-33	15		1		1	6			4			1	3	1															8	15	4	13	0	虫		
幼児4-34				2	17				1					1	1														5	17	1	18	0	砂		
幼児4-35		13		2			12											1											4	13	0	0	0	ままごと家		
幼児4-36		1			14		5				1												1						5	14	0	14	0	砂		
幼児4-37		8		6	6	1		4				2	1																7	8	0	1	0	ままごと家		
幼児4-38	5			2	1	7	1				1		1	2	2						2		1						11	7	0	8	0	砂		
幼児4-39			1		2		1				6		1	2								1							7	6	0	1	0	妖怪家ブロック		
幼児4-40	7	1	1		3	1	9			2			2																8	9	2	14	0	ヒーロー戦いごっこ		
幼児4-41	1				3		14			4			1																5	14	4	18	0	ヒーロー戦いごっこ		
幼児4-42	1			13	1	2		1				2		2		2						1							10	13	0	5	0	砂ままごと		
幼児4-43	2	2		1	3		3				1	1	1					1											11	3	0	3	2	製作、ヒーロー戦いごっこ		
幼児4-44		15	1		1		6				1	1				4													8	15	0	1	0	ままごと家		
幼児4-45		13		2	3		3					1				1													6	13	0	0	0	ままごと家		
幼児4-46	2	12		7			4					1	1					1											7	12	0	0	0	ままごと家		
幼児4-47	1	8		2			9					2				1													6	9	0	0	0	アナ重ごっこ		
幼児4-48	2	1	1		5		15				3		1																7	15	3	19	0	ヒーロー戦いごっこ		

表4 4歳児2学期 遊び個人記録 11月19日～12月18日 (単位:人)

人数	109	100	90	74	48	34	33	29	25	19	19	17	15	14	10	9	8	6	6	5	5	4	3	3	2	2	1									
何人遊んだか	37	31	22	39	22	28	20	7	20	15	15	12	15	11	8	9	6	7	6	3	5	4	3	3	2	2	1									
遊びの種類	製作	マルチパネ	ままごと	演奏	ヒーロー	演技	パネ車	プリキア	ジュニアブロン	なわとび	積木	ケンパ	店	フラフープ	見る	ダンス	ねこ	土	電車	木の美さがし	グルーブでいろいろ	鬼ごっこ	草むしり	砂	タワ	本	ブランコ	2年長わらわら	1	ジャンゲル	遊びの種類	の多く遊んだもの	集団遊びの回数	身体的活動を含む遊びの回数	回す回数	多量に遊んだ遊びの種類
幼児4-1	2			1	1		1		1		1		1	1			1	2	1		1									12	2	0	6	0	製作、土	
幼児4-2	8	3		1				1					1		1									1						7	8	0	1	1	製作	
幼児4-3		8			1				2	2		1																		6	8	2	5	0	マルチパネ	
幼児4-4	1	1	6	6	1	2	1			1	1		1			1													11	6	1	6	0	ままごと、演奏		
幼児4-5	1	4		1	1		1	2	1	1	1	1																	10	4	2	7	0	マルチパネ		
幼児4-6	2	1	5	1		3							1		1	1													8	5	0	3	1	ままごと		
幼児4-7	1	3	1	1						5		2										2							8	5	3	8	0	なわとび		
幼児4-8	2		4	1	1	1					1		1		1	1	1	1						1					11	4	0	3	0	ままごと		
幼児4-9		2		1	1				1	5		1										2							7	5	1	8	0	なわとび		
幼児4-10	1	1	4	2	1	1	1		1		1		1	1					1							1	1		13	4	1	7	0	ままごと		
幼児4-11	2	7		1	1		3					1	1	1							1								9	7	1	6	0	マルチパネ		
幼児4-12	4	6		1		1	2			1		2																	7	6	3	5	0	マルチパネ		
幼児4-13		7				1	3	2																					4	7	1	6	0	マルチパネ		
幼児4-14		5	1	2	3	1	1		1	1		1	1	1															11	5	2	9	0	マルチパネ		
幼児4-15	3			2	1		1		1					1	2												1		8	3	1	4	2	製作		
幼児4-16	3			1	1		1		1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						14	3	0	7	1	製作		
幼児4-17	1	1	3	2	2	1	1		2		1					1				1							1		12	3	1	9	0	ままごと		
幼児4-18			4	2	1	1							1			1	1											1	8	4	1	3	0	ままごと		
幼児4-19			4	1	1	1	1					1	1	1	1	1	1				1								10	4	1	5	1	ままごと		
幼児4-20	3	1	1	1	1	1	1	2			2					1							1						10	3	1	7	0	製作		
幼児4-21	4	2			1		2	2	3	2		1										1							9	4	0	8	0	製作		
幼児4-22		1	8	2			1	1								1	2	1	1	1									9	8	1	3	0	ままごと		
幼児4-23	1	9		1			1	2	1					1															7	9	1	5	0	マルチパネ		
幼児4-24	2	1	8	1			1						1		1	2						1							9	8	1	3	0	ままごと		
幼児4-25	6		1	3	2	2	1	2																					7	6	1	7	0	製作		
幼児4-26	1			1	1			8			1							1					1						7	8	0	3	0	プリキア		
幼児4-27		6		2	1	2			2	1	2																		7	6	0	6	0	マルチパネ		
幼児4-28	1	4		2	2	3	1		2	1																			8	4	1	9	0	マルチパネ		
幼児4-29	6	1		3	2	1		2	1		1	2		1	1				1										12	6	1	7	0	製作		
幼児4-30	4	1		1	3	1			2				1																7	4	1	6	0	製作		
幼児4-31	5	2		1	5	3	1	1				2																	8	5	3	12	0	ヒーロー		
幼児4-32	5	2		2	6	3	1	2		1	1	1																	10	6	2	15	0	ヒーロー		
幼児4-33	4	2		1	6	3	1	1				2																	8	6	3	13	0	ヒーロー		
幼児4-34	3	1		4	2	1	2	1	3																				8	4	1	13	0	ヒーロー		
幼児4-35	3		2	2	1	1		7		1	2			2				1											10	7	1	6	0	プリキア		
幼児4-36			4	4	3													1				1							6	4	0	3	1	ままごと、演奏		
幼児4-37	4		2	3			1	7		1	1			2			1					1	1	1	1				12	7	1	5	1	プリキア		
幼児4-38	3		3			2			1		1				2			1											8	3	2	4	2	製作、演奏		
幼児4-39	1	4	1	1	6		1	1	2	1			1	2															11	6	1	11	0	マルチパネ		
幼児4-40	6	2		8	1	1		1				1																	7	8	2	12	0	ヒーロー		
幼児4-41		5			9		3	1	1	1					1														6	9	0	13	1	ヒーロー		
幼児4-42					1	1		7		1	2			1				1				1		1					9	7	1	5	1	プリキア		
幼児4-43	3	3		3	3	1	1	1		1		1	1																10	3	2	8	0	製作、マルチパネ、演奏		
幼児4-44	6		3	2	2	1					1							1											7	6	1	4	0	ままごと		
幼児4-45	1		12	4		2			1																				5	12	2	3	0	ままごと		
幼児4-46	2		2	2			1								1														5	2	0	1	1	ままごと、演奏		
幼児4-47	3		11	5		1		1	1														1						7	11	1	2	0	ままごと		
幼児4-48	1	4			9		2	1				1																	6	9	1	13	0	ヒーロー		

5 歳児

表5, 6, 7に5歳児の遊びの記録を記す。

1 学期

5歳児は、4歳児と比べて言葉での表現やお互いのコミュニケーションの取り方のバリエーションが多く、活発に意見を出したり友達を誘ったりしながら、自分達で遊びの場を作り出しているという印象を強く受けた。また、幼児同士の関わり合いの中で、どうしたいか話し合ったり、意見がぶつかったときにある種の解決を見いだせたりする場面が少しずつ増えてきていた。

教師からの関わりとしては、遊びの場を自分たちで作っていけるようになったグループには、暖かい眼差しで離れて見守り、自主性を尊重していた。一方で、個の成長や思いが、友達と一緒にいることで安心して過ごしている幼児や、見立て遊びにある幼児に対しては、自主性を尊重しながらも思いに寄り添いながら教材教具や遊びの場の設定と一緒に参加することもあった。

4歳児の遊びと比べると、サッカーやリレーなどルールのある遊びに集団で熱中する幼児が目立つ一方で、3〜5人でマルチパネで作った基地や家、園庭などに集まり、特定の場を媒介として友達とのコミュニケーションを図る幼児も半数ほどいた。

4歳児の遊びとの大きな違いは、2クラス入り混じって遊ぶことであった。クラスは変わったものの今までの友達と遊ぶ幼児や、新しいクラスの友達と遊ぶ中で関係を深めていく幼児達の姿があった。

主な遊びは、「製作」、「基地・積木・家」、「虫さがし」、「サッカー」、「アクセサリーづくりとお店屋さんごっこ」、「プレイルーム」、「土遊び」などであった。

「製作」は、自分達の遊びに必要なものを作る場になっていた。「基地・積木・家」は、仲間と集う場やサッカーの休憩場等になっていた。「虫さがし」は、小さい図鑑や虫眼鏡や望遠鏡を模して作ったものを首から下げて行っていた。「サッカー」は、ルールを自分たちに都合のよいように変更するなどの工夫をしながら、それぞれ遊びの満足を求めて、遊びを継続しようとする姿が多く見られた。自作の得点板をめくって、点数を意識して行っていた。「アクセサリーづくりとお店屋さんごっこ」は、興味のあるアクセサリーづくりからお店屋さんごっこに発展した。「プレイルーム」は、多目的ルームであるプレイルームに集い、したい遊びをさがし群れて遊ぶ中で新しい関係を深めている様子があった。「土遊び」は、砂でのままことから難易度が上がり、型で成形し翌日固形化するのを楽しみにしていた。「リレー」は、運動会で毎年5歳児が行っているもので、自分たちの番だという意識が感じ取れた。チームに分かれて、自分たちが勝つための意見や方法を話し合っていた。集団で行う遊びの楽しさを感じ取っている様子であった。「花一匁」は、2グループが試みたが長くは続かなかった。「戦いごっこ」は、じゃれ合いに近いものから自分たちの中でのかわりのルールを作り始めていた。

「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」に該当したのは、「サッカー」「リレー」「花一匁」「戦いごっこ」であった。

2 学期

2学期になってしたい遊びを探す課程にあった人数は、5人減った。始めはしたい遊びが見つからないのかと判断していたが、遊ぶ友達を探す又は声をかけるタイミングを計っているのかもしれないと考えられるようになった。「まぜて！」と言って既存の集団に混ざる幼児も増えた。「まぜて！」という形式張った言葉に対する否定的な意見も耳にするが、集団への参加と受容への容易なツールとして幼児たちが活用できている点で、集団参加に一步乗り遅れた幼児が輪に混じるための有効な手段だと思った。

4歳児がいさかいで中断した際には、そこで遊びの再開が成立しなくなる場面が多かったが、仲間の思いを感じ取って駆け引きの頃合いに気づき、再開できるようになるのが5歳の秋なのかと感じた。その背景には、多数の5歳児の意識が、数人の安心できる仲間との遊びから、集団で遊ぶことが楽しいという思いに向かっており、他者とのかわりにおける成長があると感じた。

2学期の遊びは、「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」に熱中する幼児が多かった。誘い合っ

て、「ドッジボール」「なわとび (大なわとび)」「鬼ごっこ」「戦いごっこ」,「野球」等を楽しみ, 独自のルールを作り上げていく遊びが目立った。これらの遊びでは, 相手の怒りや抗議を受けて遊びが中断したり, 時には泣かれて「しまった!」となったり, 自分や相手の不安と向き合い葛藤する機会が特に多くなることから, 環境を構成する要素として5歳児にルールのある遊びを取り入れる重要性を感じた。

「ドッジボール」は, 新しく始まった遊びで, 一番活気があった。ルールを考え統一する過程で, 意見を出し合う場面が印象的であった。また5歳児達は, リーダー的存在を意識して, チームの強さが均等になるように考えていた。「なわとび (大なわとび)」は, 片方のなわを固定することや2人で回す息の合わせ方の工夫や, 順番などを意識した集団の遊びになっていった。跳べるようになってきた楽しさも魅力であった。「戦いごっこ」は, 2学期になって飛躍的な発展を遂げた。徐々にレスリングや相撲のような戦いになり, 2チームでの団体戦に発展した。基本的には1対1で戦うが, 戦国時代の戦を連想させるスタイルで相手を変えながら戦っていた。熱気にあふれる様子から, けがやけんかにつながるのではないかと心配したが, 力の加減や頃合いは幼児同士が感じ取り既に獲得していたことに成長を感じた。「野球」は, 知り得たイメージを思い描き, 球やバット等を自分で製作し, 独自のルールを作り上げていく中で楽しさを共有し合っていた。

このように5歳児は, 友達と一緒に活動する楽しさとともに, 自己主張のぶつかり合いの中で自分の思い通りにならない悲しさや寂しさも同時に感じ取っている。その体験の積み重ねの中で, 相手と一緒に楽しく遊べるように, 自分の気持ちの調整をしている様子が見て取れた。「ドッジボール」でルールに反したことを指摘された際に, 葛藤の中でもどかしさを受け入れ, 皆とドッジボールを続けたくて思いを切り替えてゲームを再開した事例があった。幼児期後半の道徳性の芽生えであった。また, 和を乱す原因となる相手に「〇〇だよ!」とすべきだと思うことをストレートに表現していた言葉が, 「〇〇しようよ!」と相手を思い量りながら促すような言葉に変わってきている子もいる。

思いの相違によるいさかいが起こる場面では, 教師の丁寧な支援で相手の気持ちに共感し, 相手の良さに気付いたり, 自分の思いを伝える大切さを学んだりしていくように感じた。こういった, 違う考えを持った他者への理解や善悪の判断をする場面での感情は, 幼児達の将来へと連綿と繋がっていくように思う。友達との人間関係が広がり始めた幼児期に, 教師による代弁が果たす役割は特に大きいと感じた。

「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」に該当したのは, 「ドッジボール」「鬼ごっこ」「なわとび (大なわとび)」「戦いごっこ」「野球」であった。

3学期 (記録の数が少ないため, 数値では表さない。参考)

3学期は期間が短く, 表現会と修了式の練習に費やす時間の確保のため, 自由遊びの時間はとても短くなった。幼児達は残り少ない園生活であることも感じ取っており, 1分間あれば友達と遊びたいといった様子で, 短い自由遊びの時間を濃密に過ごそうとしていた。3学期は, ドッジボールや既に4歳児の遊びになっているサッカーに混じるなど, ボールを使った遊びが多かった。また, 1・2学期にしていた遊びをもう1回行うという姿もあった。

表5 5歳児の遊びの種類多い順(何人遊んだか, 総数)(単位:人)

5才 1学期				5才 2学期					
多い順	何人遊んだか	総数		多い順	何人遊んだか	総数			
1	製作	36	サッカー	174	1	製作	32	ドッジボール	126
2	基地・積木・家	28	虫さがし	107	2	雪遊び	31	製作	107
3	虫さがし	26	製作	95	3	なわとび(長なわ)	25	雪遊び	50
4	サッカー	23	基地・積木・家	85	4	ドッジボール	23	鬼ごっこ	42
5	アクセサリ作りとお店 屋さんごっこ	23	アクセサリ作りとお店 屋さんごっこ	62	5	演奏	20	なわとび(長なわ)	40
6	プレイルーム	22	土遊び	39	6	鬼ごっこ	19	ままごと	39
7	土遊び	20	ジャングル	36	7	ままごと	15	演奏	37
8	畑	18	プレイルーム	26	8	戦いごっこ	14	戦いごっこ	26
9	ジャングル	14	ブランコ	23	9	ポップコーン	14	サッカー	21
10	ブランコ	14	砂場	23	10	サッカー	12	野球	17
11	砂場	13	畑	22	11	野球	10	ポップコーン	14
12	リレー	13	水遊び	20	12	ブロック車	10	フラフープ	12
13	花一匁	13	ケヤキロープ	17	13	猫	9	わら細工	11
14	水遊び	11	リレー	15	14	フラフープ	8	見る	11
15	見回り	11	花一匁	15	15	わら細工	8	テープ貼り	10
16	ケヤキロープ	10	見回り	15	16	見る	8	ドレスでダンス	10
17	戦いごっこ	9	戦いごっこ	13	17	テープ貼り	8	ブロック車	10
18	ままごと	8	ままごと	11	18	鉄棒	8	おばけ	9
19	ユニオンサークル	6	肋木	7	19	おばけ	7	猫	9
20	肋木	5	ユニオンサークル	6	20	ボウリング	6	鉄棒	8
21	追いかっこ	5	追いかっこ	5	21	ケンケンパ	6	引っ張って移動し合う	6
22	一輪車	5	一輪車	5	22	ドレスでダンス	5	ボウリング	6
23	サッカー審判	5	サッカー審判	5	23	とび箱	5	ケンケンパ	6
24	おしゃべり	5	おしゃべり	5	24	絵	5	とび箱	5
25	字・絵	5	字・絵	5	25	本	5	絵	5
26	卵の墓作り	5	卵の墓作り	5	26	引っ張って移動し合う	4	本	5
27	三角丸太	3	三角丸太	3	27	巧技台	4	巧技台	4
28	キャベツ種取	3	キャベツ種取	3	28	色鬼かくれんぼ	4	色鬼かくれんぼ	4
29	コマまわし	3	コマまわし	3	29	見回り	4	見回り	4
30	何かのそば	2	何かのそば	2	30	もみすり	3	もみすり	3
31	バレーボール	1	バレーボール	1	31	マルチパネ	3	マルチパネ	3
32	構成遊具	1	構成遊具	1	32	マット	2	マット	2
33	巧技台	1	巧技台	1	33	木の実	2	木の実	2
34	うさぎ観察	1	うさぎ観察	1	34	ドリブル	2	ドリブル	2
35	色水	1	色水	1	35	地図	2	地図	2
36	アナ雪	1	アナ雪	1	36	肋木	1	肋木	1
37	犬のマネ	1	犬のマネ	1	37	砂場	1	砂場	1
38	本	1	本	1					

表6 5歳児1学期 遊び個人記録 6月9日～7月17日 (単位:人)

総数	174	107	95	85	82	39	36	26	23	23	22	20	17	15	15	13	11	7	6	5	5	5	5	5	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1								
月人遊んだか	23	26	36	28	23	20	14	22	14	13	11	10	13	13	9	8	5	6	5	5	5	5	5	5	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1								
遊びの種類	サーカス	虫さがし	製作	基地・積木・家	アクセサリー	土	ジングル	ブランコ	砂場	畑	水遊び	ケヤキロブ	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見	花見								
幼児5-1	3		6	1			5					1	1	1																						8	6	5	6	1	製作			
幼児5-2	2	5	2	1			2			1	2	3			1			1																			11	5	2	6	1	虫		
幼児5-3		4	3	4	1	1		1	1		2																										9	4	0	2	0	基地・積木・家		
幼児5-4	3		4	1			6			1	1	2	1							1																	10	6	4	8	1	ジャンгл		
幼児5-5	8			3			1				1	1																									6	8	8	9	1	サッカー		
幼児5-6		7	2	1	3			2		1					1		1																				10	7	1	3	1	虫		
幼児5-7		5	2		7			2	1	1	1				1		1																				11	7	1	4	1	アクセサリー		
幼児5-8			6	2		1	8			1	1	3	2							1																	10	8	2	7	1	ジャンгл		
幼児5-9	4	2	2	5								1	1	1	2			1																			9	5	8	9	0	基地・積木・家		
幼児5-10		3	1	3	2	3	1	1	2			1					2		1																		11	3	0	4	0	基地・積木・家		
幼児5-11	5	3	3	1	2		2			2				2					1																		10	5	7	10	0	サッカー		
幼児5-12		4	1	4	1						4				1	1																						7	4	1	1	0	基地・積木・家	
幼児5-13	6	7	1	2				1																														6	7	6	6	0	虫	
幼児5-14		6	4		3			1	1	2																												6	6	0	1	0	虫	
幼児5-15		6	7	2			3								2																							5	7	2	2	0	製作	
幼児5-16		10	1				2	1	1	2	1									1																		8	10	0	3	0	虫	
幼児5-17	12					1	2		1					1																								6	12	13	15	0	サッカー	
幼児5-18		1	3	4	2	3	1	2	1	1						2		1																				11	4	0	4	0	基地・積木・家	
幼児5-19		1	2	4	2	1	1									2		1																				10	4	0	1	1	基地・積木・家	
幼児5-20	9		3		1	1				1			1	1																								8	9	11	12	0	サッカー	
幼児5-21	21						1							1																								3	21	22	22	0	サッカー	
幼児5-22	8		2	3	1	4		1	3	1			1	1	3																							11	8	13	17	0	サッカー	
幼児5-23		10	4	1	2	2		1		1	2		1				3		1	1	1																	15	10	1	5	2	虫	
幼児5-24		1	1		3	1	1	5	2	1		1	2				1																					14	5	1	9	2	砂	
幼児5-25	8		2		3	3		2	1	2		1	1							1																		10	8	9	10	2	サッカー	
幼児5-26		1	3	4	2	1		1	2		1			1	1																							10	4	0	2	1	基地・積木・家	
幼児5-27	15			4										1	1																								5	15	17	17	0	サッカー
幼児5-28	18		1	3									2	2																									5	18	22	22	0	サッカー
幼児5-29	1	3	2		4	3		1	3	2											1																		9	4	1	6	1	アクセサリー
幼児5-30	11		4	4		3		1		2	2	2	1																										10	11	12	16	0	サッカー
幼児5-31	18		1	4				1						1																									5	18	19	19	0	サッカー
幼児5-32	3	1	1	1	1	4		1		2	1	2	2																										11	4	3	7	0	土
幼児5-33	1	3	4	3				1			2			2	1																								9	4	2	2	2	製作
幼児5-34			2	1	9					1				1							1																		8	9	0	1	2	アクセサリー
幼児5-35			3	7	3	1			2	1				1							1																		9	7	0	3	1	基地・積木・家
幼児5-36	7		2	6		1				1			1																										7	7	8	8	0	サッカー
幼児5-37	1	3	2		3	2		1	3				1	2						1	1	1	1	1														1	16	3	2	7	6	虫・フラシ
幼児5-38		11	4		2	1								1	1																								9	11	1	2	2	虫
幼児5-39		1	2	8		1		2	1	1	1			1	1	1					1																		12	8	1	4	1	基地・積木・家
幼児5-40	9		1	2	1	1		1	1				1																										9	9	10	11	0	サッカー
幼児5-41	1	3	3		4	2		1	2				1	2							1	1	1	1															13	4	2	6	4	アクセサリー

表7 5歳児2学期 遊び個人記録 11月19日～12月18日 (単位:人)

総数	12月																					遊びの種類	回数	遊びの種類の																	
	12	21	37	107	40	50	42	39	26	17	14	12	11	11	10	10	9	8	6	6	5				5	5	4	4	4	3	2	2	2	2	1	1					
何人遊んだか	23	12	20	32	25	31	19	15	14	10	14	8	8	8	8	5	10	7	8	6	6	5	5	5	4	4	4	3	3	2	2	2	2	1	1						
遊びの種類	ドッジボール	サッカー	演奏	製作	なわとび	雪遊び	ままごと	鬼ごっこ	おぼけ	フラフープ	わら細工	見る	テープ貼り	ドレスでダンス	プロンク車	おぼけ	猫	鉄棒	引く強めて移動	ポウリンダ	ケンケンパ	とび箱	絵本	巧技台	色見かくれんぼ	見回り	もみすり	マルチパネ	マント	木の葉	ドリブル	地図	砂場	遊びの種類	の回数	遊びの種類	の回数	遊びの種類	の回数	遊びの種類	の回数
幼児5-1	7			3	1	4		1							1																					9	7	12	14	0	ドッジボール
幼児5-2				3	2	1	1			1	1							1					1												8	3	2	5	0	製作	
幼児5-3								8	1	1							1	1	2				1												7	8	1	5	0	ままごと	
幼児5-4	1			2		6		2							1				1	1														7	6	9	12	0	鬼ごっこ		
幼児5-5	2	2		3	1	1			2			1	1				1				1						1	1						12	3	7	9	1	製作		
幼児5-6				3	3	2																	1				1	1						6	3	3	5	1	製作、なわとび		
幼児5-7				5	2	2	1				1	1					1						1			1	1						1	11	5	2	4	2	製作		
幼児5-8	6			2	1	3	2		1	1				1			1		1	1	1	1	1										12	6	10	15	1	ドッジボール			
幼児5-9	3			2		7	2		2						1			1	1						1				1				9	7	12	17	0	鬼ごっこ 製作、雪遊び、ままごと、フラフープ			
幼児5-10				3	1	3	1	3			3						1									1							8	3	2	9	0	ドッジボール			
幼児5-11	5	1		2		1	1		2												1		1										9	5	9	11	1	ドッジボール			
幼児5-12				1			7	1		1								1	1	2													7	7	1	5	0	ままごと			
幼児5-13	3			2	2	1	1		3		1	1		1						1													10	3	9	12	0	ドッジボール、 野球			
幼児5-14			2	7	1	1		1			2						1									1	1						9	7	2	3	1	製作			
幼児5-15				2		5		3							1			1	1														6	5	8	11	0	鬼ごっこ			
幼児5-16				1		3	3		1	1	3						2	1						1	1								10	3	0	6	1	雪遊び、ままごと、わら			
幼児5-17	3	1		1	1	2	2		1		1	1			1				1	1	1											12	3	8	13	1	ドッジボール				
幼児5-18				5	1	3	3			3								1															9	5	1	8	1	製作			
幼児5-19				6	3	1	1		1	1						2	1																8	6	3	6	0	製作			
幼児5-20		2		3	1	1	4	2		1					1			1	1	1												12	4	9	15	0	鬼ごっこ				
幼児5-21	8	1	1			1	1							1														1	1				8	8	10	13	0	ドッジボール			
幼児5-22	9	1	1		2	2	1	2		1																							8	9	15	17	0	ドッジボール			
幼児5-23			3	7	1	1		2																									5	7	3	4	0	製作			
幼児5-24			2		1	1															1				1								5	2	2	4	0	演奏			
幼児5-25	1		2	5	1	3	1	2							2		1																9	5	4	9	0	製作			
幼児5-26	6		1	1	1	1	3		1			1				1																9	6	7	8	1	ドッジボール				
幼児5-27	5	2	1		2	1	2	1		1				2	1																	9	5	10	13	0	ドッジボール				
幼児5-28	8	3			2	1	2	1		1				2	1																		8	8	14	17	0	ドッジボール			
幼児5-29			4	7	1	3	2	2							3	1																	8	7	3	9	0	製作			
幼児5-30	2	2	1	1	2	1																										1	7	2	6	7	0	ドッジ、サッ カー、なわとび			
幼児5-31	9	1			1	1	1	2		1																						7	9	14	15	0	ドッジボール				
幼児5-32	5		2	3		1	1										1															6	5	6	7	0	ドッジボール				
幼児5-33			2	7		1	1										1															6	7	1	2	0	製作				
幼児5-34	5		2	2	1	1								1	1						1											8	5	6	9	0	ドッジボール				
幼児5-35	2		4	2	5	1	2		1	1		3				1																11	5	7	10	4	なわとび				
幼児5-36	8		1	1		1	2	1	1	1		2		1	1																	10	8	11	13	2	ドッジボール				
幼児5-37			2	6	2		1		1			1		2	1																	9	6	2	5	1	製作				
幼児5-38	9		1	1		1			1																1							6	9	9	10	1	ドッジボール				
幼児5-39	9	3	2			1	2	1	1	1												1										9	9	14	17	0	ドッジボール				
幼児5-40	10	1	1		2	2		2					1																			7	10	15	17	0	ドッジボール				
幼児5-41			2	8	1	1	2					1		2	1											1						9	8	2	5	1	製作				

第6章 結果

表8に4歳児と5歳児の「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の割合を示す。

表8 「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の割合

対象	4 歳 児		5 歳 児	
	4 8 人		4 1 人	
学期	1 学期	2 学期	1 学期	2 学期
経験人数	20	36	32	40
学年の人数 に占める割合	42%	75%	78%	98%
内訳 (何人が遊んだか)	サッカー20	巧技台はしご 34 サッカー13	サッカー23 リレー13 花一匁 13 戦いごっこ 9	ドッジボール 23 鬼ごっこ 19 なわとび 25 戦いごっこ 14 サッカー12 野球 10
遊びの総数	1228	811	860	670
回数	46	53	217	272
遊びの総数に 占める割合	4%	7%	25%	42%
内訳 (何回遊びが行われたか)	サッカー46	巧技台はしご 36 サッカー17	サッカー174 リレー15 花一匁 15 戦いごっこ 13	ドッジボール 126 鬼ごっこ 42 なわとび 40 戦いごっこ 26 サッカー21 野球 17
テーマに該当する 遊びの種類数	1	2	4	6

「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の定義に該当した遊び

観察の中で「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の定義に該当した遊びは、表8の通りであった。ルールを自分たちに都合のよいように変更するなどの工夫をしながら、それぞれ遊びの満足を求めて、遊びを継続しようとする幼児の姿をどれも満たしていた。4歳児の1学期から5歳児の3学期までを比較すると、遊びの種類が段階を追って増え、1種類から6種類に増えていることがわかった。

学年集団に占める「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」の割合

「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」を行った幼児の学年の人数に占める割合は、4歳児の1学期は42%、2学期は75%、5歳児1学期は78%、2学期は98%であった。幼児の遊びの総数に占める割合では、4歳児の1学期は4%、2学期は7%、5歳児1学期は25%、2学期は42%であった。

第7章 考察

遊びの種類

遊びの種類は1種類から6種類に増えた。ほとんどの幼児が1日に数種類の遊びを行っているため、遊びの種類は多くあるものの、表2、5で人気のある遊びの傾向を見ると、「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」が段階を追って上位を占めるようになっていく様子がわかる。

4歳児、5歳児の個人の「遊びの種類」に目を向けると、種類の多さはさほど変わらない。これは、幼児たちが常に遊びを探している状態であることがうかがえる。

「多く遊んだものの回数」は、4歳児1学期が最も多く、遊びの場で教師や友達と関係をじっくりとつくっていく期間であったことが反映されていた。観察を通じて年齢が上がるほど好きな遊びに夢中になっている状態であることがうかがえたため、当初の予想では年齢が上がるほど回数は上昇すると予想したが、全体から見た結果としては逆であった。5歳児2学期の様子から考えると、固定化し出したメンバーと数種類の遊びを行っている様子や、身体的に活発な遊びが多いことから、休憩時に他の遊びを行う様子もあったことが要因として上がる。

経験人数

人数では、4歳児の1学期時点では42%だったのが5歳児の2学期は98%の幼児が「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」を経験していることがわかる。つまり幼児たちは、他の幼児たちと遊ぶ中で共通の目的が生まれ、工夫したり協力したりする楽しさを味わいながら、段階を追ってより大きな集団での遊びに発展していくことが見て取れた。

しかしこの成長は幼児達自身の力のみならず、発達の最近接領域に教師が適切な環境構成による働きかけを行ってきたという条件下で幼児たちが獲得してきた力であることは明白である。5歳児2学期に目を向けると、この条件環境下では、ほぼすべての幼児が遊びの中で、幼稚園教育要領解説人とのかかわりに関する領域「人間関係」の内容を十分に満たしていると言えよう。よって、適切な教師の働きかけがある環境条件下では、小学校就学前段階において、ほぼすべての幼児が協同的な学びに向かう力が養えることの証明の一端になり得よう。

遊びの総数に占める割合

幼児たちは、1日の遊びの時間内に数種類の遊びを行っている。遊びの総数に占める割合では、4歳1学期時点ではわずか4%であったのに対して、5歳児2学期は42%を占めるようになった。これは、遊びの内容が、ごっこ遊びなどを経て集団での遊びに関心が移っていく様を表していることがわかる。

第8章 まとめ

5歳児2学期には、ほぼすべての幼児が、幼児期の遊びの最終形に近いと筆者が考えている「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」を行っており、その割合は、学年や学期を経るごとに種類、人数、遊びの総数に占める割合すべてで徐々に増えていく。遊びの種類は、4歳児の1学期は1種類、2学期は2種類、5歳児1学期は4種類、2学期は6種類であった。この遊びを行った幼児の学年に占める人数の割合は、4歳児の1学期は42%、2学期は75%、5歳児1学期は78%、2学期は98%であった。幼児の遊びの総数に占める割合では、4歳児の1学期は4%、2学期は7%、5歳児1学期は25%、2学期は42%であった。

なお、本研究では、経験年数の少ない保育者が幼児期の教育環境を構成する上での一つの見通しや指標を示すことを目的として調査研究を行うため、幼児達が行った自由遊びを「～遊び」と簡易的に表記したが、遊びは様々な要素を包括するものであり、状況による変化等により言葉で言い尽くすことは困難であった。また遊びが持つ本来の豊かさを否定するものではないことをご理解いただきたい。

今後の課題

今回の観察をもとにした研究では、「自分達でルールを工夫し継続する集団遊び」を5歳児2学期にはほぼすべての幼児が行っていることや、この遊びを行った時期と割合を数値で表すことができたことは一定の成果と言える。保育者が、子どもの成長を見極めて刻々とその環境の再構成を考える際の一助となろう。しかし、箕輪(2007)の「グループサイズや集団形態という観点で、幼児の共同遊びを捉えようとすることは、遊んでいる子どもたちが、どの程度の社会的な発達段階にあるのかを知ることに繋がる。しかし、そのように遊びを捉えることで、遊びの過程で起きていることを捨象してしまう。」という視点を無視できない。「集団形態という観点に遊びの過程で起きていることを同時に捉える」ことは、筆者が観察初期に望んだものであるが、今回の研究では成し得なかった。一人一人の遊びの内容形態と展開過程の2つの観点から全体と子どもの心の動きを同時に捉えながら、幼児の今に焦点を当てた教育環境を構成する上で一つの見通しや指標を示すことを見出すことが今後の課題となる。

謝辞

本研究から金沢大学附属幼稚園の教育実践を幼稚園学習要領解説と比べて振り返ると、幼児達の系統立った豊かな学びがあり、我が国が示す幼児教育の本流を地で行く環境であると私の目には映った。

今回このような機会や惜しめない協力を与えていただいた山下園長、上田副園長をはじめ幼稚園の教職員の皆様に感謝の意を表しさらなる発展をお祈り申し上げるとともに、後の世代へ託す希望を共に灯したいと願う。

引用・参考文献

ヴィゴツキー・レオンチェフ・エリコンン他(神谷栄治訳) 1989 ごっこ遊びの世界—虚構場面の創造と乳幼児の発達 法政出版

厚生労働省 保育士の平均賃金等について (資料出所) 平成24年賃金構造基本統計調査

事例集「協同して遊ぶことに関する指導の在り方」 2010 平成21年度文部科学省委託事業「幼児教育の改善・充実」

飯島典子 2009 「気になる」子どもの社会的遊びへの参加 発達研究 23,p1-14.

斎藤こずゑ・木下芳子・朝生あけみ 1986 仲間関係. 無藤隆・内田伸子・斎藤こずゑ(編),子ども時代を豊かに.東京 学文社,p59-111.

高橋敏之 梶谷信之 尾上雅信 2007 岡山大学教育学部研究集録 135, p127-135.

「調査研究」 幼稚園における教育課程上の諸課題に対応した実践的調査研究 全国国立大学附属学校連盟幼稚園部会

田中明子 2008 --自閉性障害児を中心に 創価大学大学院紀要 30, p279-308.

田中浩司 2005 幼児の鬼ごっこ場面における仲間意識の発達 発達心理学研究.16.2, p185-192.

保育用語辞典 2006 谷田貝公昭 監修・林邦夫 責任編集 一菘社 p197-198.

箕輪潤子 2007 幼児の共同遊びに関するレビュー: 形態と展開に注目して 東京大学大学院教育学研究科紀要. 46, p 269-277.

明神もと子 2004 釧路論集—北海道教育大学釧路校研究紀要—, 36, p77-83.

幼稚園教育要領解説 2008 文部科学省 フレーベル館

吉井秀樹・吉松靖文 2003 年長自閉性障害児の自己理解,他者理解,感情理解の関連性に関する研究.特殊教育研究,41,217-226.